



Kumamoto City

News Release

令和 7 年（2025 年）5 月 9 日

新庁舎整備を契機としたまちづくりシンポジウムの開催について

現庁舎跡地利活用及び周辺まちづくりの周知、機運醸成を目的とした「新庁舎整備を契機としたまちづくりシンポジウム」を開催いたしますので、以下のとおりお知らせします。

- 1 日時 令和 7 年（2025 年）7 月 19 日（土）14 時～16 時（開場 13：30）
- 2 場所 熊本城ホールシビックホール
- 3 主催 熊本市
- 4 内容
 - 第 1 部：基調講演
テーマ：「個性と活力にあふれたまちづくりをめざして～横浜市の都市デザイン行政 50 年間における活動と現状～」
講演者：横浜市立大学客員教授 国吉 直行 氏
 - 第 2 部：パネルディスカッション
テーマ：「市民に愛され、世界に選ばれるまちを目指して」
登壇者：熊本大学教授 星野 裕司 氏（コーディネーター）
横浜市立大学客員教授 国吉 直行 氏
熊本市長 大西 一史
 - 第 3 部：パネルディスカッション
テーマ：「様々な視点から見た熊本の魅力と可能性」
登壇者：熊本大学教授 星野 裕司 氏（コーディネーター）
株式会社シークルーズ 代表取締役 瀬崎 公介 氏
「けんさむの熊本紹介」ブロガー けんさむ 氏
日本航空株式会社熊本支店 支店長 尾道 早織 氏
熊本市長 大西 一史
- 5 定員 300 名（抽選により決定）
- 6 その他
報道席を用意します。取材をご希望の場合は、当日 14 時までにシビックホール入口の受付まで直接お越しください。

【お問い合わせ先】

政策局 庁舎整備部 庁舎周辺まちづくり課
電話：096-328-2119
課長：江副（えぞえ）
主幹：野口（のぐち）

新庁舎整備を契機とした

まちづくり

シンポジウム

DATE

(2025) 7月19日(土)

(開演) 14:00 (終演) 16:00

VENUE

熊本城ホール シビックホール

どなたでも**無料**で参加できます

お電話でのお申込みは
ひこまるコールへ

096-334-1500

熊本市役所ホームページから
事前にお申し込みください。

申込期間: 令和7年(2025年)6月19日(木)
午後8時まで 定員: 300名(抽選)
※当選された方のみ、7月4日までに参加
券を郵送します。

申し込みはこちら



PROGRAM

第1部: 基調講演

個性と活力にあふれた
まちづくりを目指して

～横浜市の都市デザイン行政
50年間における活動と現状～

第2部: パネルディスカッション

市民に愛され、世界に
選ばれるまちを目指して

第3部: パネルディスカッション

様々な視点から見た
熊本の魅力と可能性

基調講演



横浜市立大学
客員教授
国吉 直行

コーディネーター



熊本大学くまもと水循環・
減災研究教育センター教授
星野 裕司

パネリスト



株式会社シークルーズ
代表取締役
瀬崎 公介



プロガー
けんさむ



日本航空株式会社
熊本支店長
尾道 早織



熊本市長
大西 一史

新庁舎整備を契機としたまちづくりシンポジウム

第1部：基調講演

個性と活力にあふれたまちづくりを目指して ～横浜市の都市デザイン行政 50年間における活動と現状～

横浜役所の「都市デザイン室」の立上げに携われ、長年にわたり横浜市のまちづくりに取り組んで来られた都市デザイナーである国吉氏が、横浜市を事例にまちづくりについて語ります。

基調講演

国吉 直行（横浜市立大学 客員教授）

第2部：パネルディスカッション

市民に愛され、世界に選ばれるまちを目指して

熊本市が「新庁舎整備を契機としたまちづくり」を進めていくにあたり、大西市長と、横浜市の都市デザイン行政に一貫して携わってきた国吉氏が、都市の個性や魅力を生かしたまちづくりや展望について語り合います。

コーディネーター

星野 裕司（熊本大学くまもと水循環・減災 研究教育センター 教授）

パネリスト

国吉 直行（横浜市立大学 客員教授） 大西 一史（熊本市長）

第3部：パネルディスカッション

様々な視点から見た熊本の魅力と可能性

熊本豪雨で被災した球磨川くだりの経営再建を手かけ観光施設HASSENBAを開業した瀬崎氏、グルメ・生活情報を発信し、これまで2,200軒以上の飲食店を訪れたプロガーけんさむ氏、客室乗務員として29カ国56の都市のフライトに業務経験がある尾道氏と大西市長で、熊本の魅力・強み・可能性について語り合います。

コーディネーター

星野 裕司（熊本大学くまもと水循環・減災 研究教育センター 教授）

パネリスト

瀬崎 公介（株式会社シークルーズ 代表取締役） けんさむ（プロガー）
尾道 早織（日本航空株式会社 熊本支店長） 大西 一史（熊本市長）

基調講演



横浜市立大学客員教授
国吉 直行

横浜市都心部の再生・活力創造事業に長期間関与、近年では、市庁舎移転事業と市庁舎跡地活用事業の計画調整、周辺既存市街地賑わい増進検討に参画。富山市コンパクトシティ事業に政策参与（都市デザイン・シティプロモーション担当）として参画。

コーディネーター



熊本大学くまもと水循環・減災研究教育センター教授
星野 裕司

東京都生まれ。東京大学大学院工学系研究科修了後、株式会社アプル総合計画事務所を経て、現職。専門は景観デザイン・土木デザイン。社会基盤施設のデザインを中心に地域づくりの研究・実践活動を行う。

パネリスト



株式会社シークルーズ代表取締役
瀬崎 公介

熊本県生まれ。公共交通と観光が専門。実績としてJR三角線と定期航路の連携による上天草市前島エリアの再開発や熊本豪雨で被災した球磨川くだり経営再建を手かけ観光施設HASSENBAを開業などがある。



プロガー
けんさむ

福岡県生まれ。2017年にブログ「けんさむの熊本紹介」を開発。約2年で月間訪問数が100万ページビューを超えるサイトになる。グルメ情報や生活情報の発信を軸とし、これまで2,200軒以上の飲食店を訪れる。



日本航空株式会社熊本支店長
尾道 早織

八代市出身。日本航空に入社し、客室乗務員として29カ国56の都市へのフライトに業務。チーフキャビンアテンダント、客室マネジャーを経験し、2024年4月より熊本支店支店長を務めている。



熊本市長
大西 一史

熊本市生まれ。九州大学大学院法学府公法・社会法学専攻修士課程修了。民間企業、熊本県議会議員を経て、2014年12月から熊本市長になり、現在3期目。「誰もが憧れる上質な生活都市くまもと」の実現を目指す。